

学校番号	24	学校名	静岡県立伊豆の国特別支援学校伊豆下田分校	記載者	早田 公子
------	----	-----	----------------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
安全・安心	危機管理意識と緊急時対応の向上と安全体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練を通して、緊急事態に対する判断や行動への対応ができた。 ・環境整備や事故防止に役立った。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅困難な場合のときも想定した訓練や学校での宿泊体験をすることも必要ではないだろうか。
	教職員の人権に配慮した指導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・研修等を指導に活かすことができた。 ・人権に配慮した適切な対応と自己肯定感を高める指導ができた。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちへは、「自己肯定感」を高める指導が今は求められていると思う。 ・人権意識や感覚は常に更新されていくべきものだと思う。 ・分校の先生方は、丁寧な対応を子どもたちへしていると思う。
	学校環境の整備と安全安心な学校生活の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の整備及び感染予防ができた。 ・健康な体作りや食育に興味をもって授業に参加している。 ・緊急時対応について保護者との共通理解が進んだ。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策は今後、変化していくと思われる。しかし、今後も保健衛生への取組は日常のこととして、意識していくことが大切だと思う。
専門性	児童生徒が良さを発揮し、主体的に学びあう授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・国語・算数（数学）の授業公開をし、授業改善ができた。 ・教科横断的な視点を持ち、年間の授業ができた。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの生活、将来へ授業で付けた力が役立つものであってほしい。
	個別の指導計画に基づいた授業の充実と専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の指導計画を活かした授業実践で授業力が向上した。 ・助言や学んだことが指導に活かされた。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・面談で個別の指導計画については、子どもの様子を含め、話がされている。
連携	賀茂地区関係機関や地域とのつながり及び地域の力を高めるセンター的機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・本校のセンター的機能の理解が進み、地域の学校の教育的ニーズに応じた支援ができた。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・賀茂地区という福祉が十分と言えない地域にあっても発達に不安を抱く親や子どもたちは多くいる。そんな人たちに安心を与えられる役割を分校は果たしていると思う。周囲の理解が進み分校のことが分かる機会があるとよい。

様式第5号

<p>連携</p>	<p>学校や地域への理解啓発を図り、社会参加をめざす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流校の児童生徒と活動に取り組むための支援体制を組んだ交流が実施できた。 ・ 授業で地域資源を活用した学習を实践できた。 	<p>B</p>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学部の学校間交流を進めてほしい。 ・ コロナ渦によりやむを得ないところもあるが、中学校との連携が十分でなかった。 ・ 下田小学校との交流は、できてよかった。地域の特性に視点をあてた教育の推進に期待する。
<p>チーム学校</p>	<p>「チーム下田」による信頼される学校づくりに向けた意識の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案した取組みができ、仕事にやりがいを感じる事ができた。 ・ 不祥事0、交通加害事故0に取り組めた。 	<p>A</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先生方の意識の高さを感じる。チーム学校としてとても素晴らしいと思う。お互いに尊重して協力して子どもの指導にあたっている。そのことで子どもたちも成長していく。